

主催イベント開催における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン

福島民友新聞社営業局

福島民友新聞社は主催イベントの開催に当たり、感染症拡大防止のガイドラインを作成し、参加者やスタッフの安全に配慮した事業展開をはかってまいります。なお、主催イベントを開催地の自治体等と共同で実施する場合には、当該自治体の感染症拡大防止対策の定めに従います。

1 屋外でのイベント

(1) 参加者募集時の対応

参加者募集の際は、感染拡大防止のために参加者に次のことについて協力を求める。協力いただけない人には参加の取り消しがあり得ることを周知する。

ア 次に該当する場合は、参加を見合わせる

- ① 体調がよくない
- ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる
- ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

イ イベント当日に予め体温を測定すること

ウ マスクの持参と着用

エ 手洗い、アルコールによる手指消毒

オ 手ふき用ハンカチ等の持参

カ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2メートル）を確保すること

キ ゴミの持ち帰りを徹底する（参加者用のゴミ箱を設置しない）

ク 参加申請は、インターネットやスマートフォン・電話を基本として行うこと

ケ 主催者が行う感染防止のための指示に従うこと

コ スタッフがマスク着用、身体的距離を確保した上、業務を行うことを周知すること

サ 参加募集時からイベント当日までの間に再度、感染の拡大傾向が認められる場合は、イベントの中止または延期があり得る旨を周知すること

- シ 万が一に備え、参加申請時に参加者の氏名、住所及び連絡先（電話番号）が必要である旨を周知する（併せてこれら個人情報の取扱に十分注意する旨の明記が必要）
- ス イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに連絡すること

(2) イベント当日の参加受付時の対応

- ア 発熱や、軽度であっても咳やのどの痛み等の症状がある人は参加しないよう呼び掛けること
- イ 受付窓口には手指消毒のためのアルコールを設置すること
- ウ 参加者が距離を置いて並べるように対応すること
- エ 受付を行うスタッフには、マスクを着用させること
- オ 受付時の接触の可能性を必要最小限にすること
- カ キャッシュレス決済を導入し、受付時の時間短縮とともに接触の可能性を最小限にすること

(3) イベント参加者への対応

- ア 検温と健康状態の聞き取り
- イ マスクの準備と、着用の呼び掛け

(4) 主催者が実施する事項

- ア 対応するスタッフは日々の健康チェック（体温検査等）を実施
- イ 手洗い場所の確保。難しい場合は手指消毒用のアルコールを用意
- ウ 手洗い場所が確保できる場合は石鹼（ポンプ型が望ましい）を用意
- エ 参加者用のゴミ箱は設置しない
- オ 参加者が利用する共有物品や触れる可能性がある水洗トイレのレバー等の消毒
- カ ゴミの回収または消毒するスタッフはマスクや手袋を着用。マスクや手袋を外した後は、必ず石鹼と流水で手洗いを実施

2 屋内でのイベント

(1) 参加募集時の対応

参加者募集の際は、感染拡大防止のために参加者に次のことについて協力を求める。協力いただけない人には参加の取り消しがあり得ることを周知する。

ア 次の事項に該当する場合は、参加を見合わせること

- ① 体調がよくない場合
- ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合

③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

- イ イベント当日にあらかじめ体温を測定すること
- ウ マスクを持参・着用すること
- エ 手洗い、アルコールによる手指消毒を実施すること
- オ 手ふき用のハンカチ等を持参すること
- カ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること
- キ ゴミは指定場所以外には捨てないこと。(飲みきれなかった飲み物等を含む)
- ク 参加申請は、インターネットやスマートフォン・電話を基本として行うこと
- ケ イベント中に大きな声で会話をしないこと
- コ 主催者が行う感染防止のための指示に従うこと
- サ スタッフがマスク着用、身体的距離の確保の上、業務を行う旨を周知すること
- シ 参加募集時からイベント当日までの間に、再度、感染の拡大傾向が認められる場合は、イベントの中止または延期がありあり得る旨を周知すること
- ス 万が一に備え、参加申請時に参加者の氏名、住所及び連絡先（電話番号）が必要である旨を周知すること（併せてこれら個人情報の取扱に十分注意する旨の明記が必要）。
- セ イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに連絡すること

(2) イベント当日の参加受付時の留意事項

- ア 発熱や、軽度であっても咳・咽頭痛等の症状がある者は入場しないように呼び掛けること
- イ 受付窓口に手指消毒のためのアルコールを設置すること
- ウ 参加者が距離を置いて並べるように対応すること
- エ 受付を行うスタッフにはマスクを着用させること
- オ 受付時の接触の可能性は必要最小限にすること。

(3) イベント参加者への対応

- ア 検温と健康状態の聞き取り
- イ マスクの準備・着用
- ウ 手ふき用のハンカチ等の準備

(4) 主催者が実施する事項

- ア 対応するスタッフは日々の健康チェック（体温検査等）を実施
- イ 手洗い場所の確保。難しい場合は手指消毒用のアルコールを用意
- ウ 手洗い場所が確保できる場合は石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意

- エ 手ふき用にペーパータオル（使い捨て）を用意
- カ ゴミはビニール袋に入れて密閉
- キ イベントを開催する部屋の換気
- ク 共用物品（テーブル、机、椅子を含む）の消毒
- ケ 参加者が触れる可能性がある階段手すり、ドアノブ、水洗トイレのレバー等の消毒
- コ ゴミの回収又は消毒を行うスタッフはマスクや手袋を着用。マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗い

4 その他

厚生労働省、福島県のホームページ等を参考に、咳エチケット、手指洗い、消毒等の感染症対策の徹底や「新しい生活様式」を実践する。個人情報の適正な取り扱いについては、関連する法律、訓令等を踏まえ十分に注意する。